



28 防防第1083号
平成29年1月10日

東京都生活文化局
私学部長 加藤 仁 様

東京消防庁
防災部長 鈴木 浩永



滑り台における縄跳びでの窒息事故の情報提供及び周知について（依頼）

消防行政の推進につきまして、日頃から格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、東京消防庁では、日常生活で発生した様々な事故に関し、広く都民に周知するとともに、同種の事故防止に努めているところですが、平成29年1月に東京都内において、滑り台で遊んでいた女兒の首に縄跳びの縄が絡まり、重篤となる事故が発生しました。

つきましては、別添えの内容を貴部所管の幼稚園へお知らせいただき、注意喚起いただきますようお願い申し上げます。

問合せ先

〒100-8119

東京都千代田区大手町一丁目3番5号

東京消防庁防災部防災安全課

防災安全係 生活安全担当 藤崎 山本 金子

電話 3212-2111(代表)内線 4192 4206 4207

メール bouanka1@tfd.metro.tokyo.jp

滑り台で縄跳びによる窒息事故が発生！

平成29年1月に東京都内において、4歳の女兒が区立公園内の滑り台で遊んでいた際、縄跳びの縄が首に絡まり、重篤となる事故が発生しました。

【事故概要】

- 事故発生の詳細は不明ですが、4歳女兒が、妹と区立公園内の滑り台で遊んでいた際、滑り台上部の柵に結んでいた縄跳びの縄が首に絡まり、滑り台の斜面中腹部で窒息状態となったもの。

【平成29年1月 4歳女兒 重篤】



この部分に縄跳びの片方の先端が結んであった。

滑り台の斜面中腹部で縄跳びのもう片方の先端が女兒の首に絡まった状態であった。

【事故を防ぐために】

- 遊具を使用する際は、本来の使用方法を守って遊びましょう。
本来の使用方法以外の使用は、思わぬ事故につながる危険性があります。
- 危険な行動を見かけたら、注意しましょう。
年齢にかかわらず子供は大人が想像もしないような遊び方をすることがあります。保護者や施設の管理者は日頃から、危険な遊び方をしないよう子供に言い聞かせ、危険な行動を見かけたら注意するなど、地域ぐるみで子供を見守りましょう。